

◆主催：宗教新聞社 講演会 後援：NPO法人「にっぽん文明研究所」◆

NPO法人「にっぽん文明研究所」が後援する講演会のお知らせです。今年11月下旬に、フランシスコ・ローマ教皇が来日します。ローマ教皇の来日は二度目で、1981年のヨハネ・パウロ二世以来38年ぶりです。今回は教皇の来日を控え、グアテマラ駐箚駐箚特命全権大使、パチカン駐箚特命全権大使を歴任された上野景文先生のご講演です。教皇の滞日中に、広島、長崎訪問のほか、天皇陛下との会見が予定されているようです。世界一小さい国のパチカンはカトリック教会の総本山であり、この国の元首である教皇は、世界13億人のカトリック教徒を束ねます。6年前に教皇に就任されたフランシスコは何をもたらしたのか。元駐パチカン大使の上野景文先生に、文明論的視点を踏まえて「教皇、パチカン、日本」に就いてお話し頂きます。時宜を得た興味あるこの講演会に、ぜひお越しください！（奈良泰秀）



◆「ローマ教皇 フランシスコの来日」◆

講師：上野 景文 氏

（元駐パチカン大使・元杏林大学客員教授）



（うえの かげふみ）昭和23年（1948）東京都生まれ、昭和45年（1970）東京大学教養学科卒業後、外務省入省、昭和48年英ケンブリッジ大学経済学部卒業（のち修士）、OECD代表部公使、国際交流基金総務部長、スペイン公使、メルボルン総領事、駐グアテマラ大使などを経て、平成18年～22年（2006～2010）駐パチカン大使、平成23年～29年（2011～2017）杏林大学客員教授、平成23年～30年（2011～2018）国際日本研究センター共同研究員。著書：『パチカンの聖と俗—日本大使の一400日』（かまくら春秋社、平成23年〔2011〕）、『現代日本文明論—神を呑み込んだカミガミの物語』（第三企画、平成18年〔2011〕）、「ケルトと日本」（共著：角川選書、平成12年〔2000〕）など。

- 日時：令和元年 9月27日（金）1:30p.m～4:00p.m（1:00p.m開場）
- 会場：アルカディア市ヶ谷 私学会館 *会場室名は当日案内板でご確認ください。
（〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25：TEL 03-3261-9921 下記案内図）
- 入場料：¥1,000円（*ご参加を下記のFax・メール・電話でご連絡ください）

Fax送信用：◎参加申込み（NPO法人「にっぽん文明研究所」）【締切り=9月24日（火）】

Fax：送信先 045-491-7461 e-mail：info@nippon-bunmei.jp Tel：045-481-9361

（ふりがな）
ご芳名 _____（ 歳）

ご住所 _____

お電話 _____

（お差支えなければ）

ご職業 _____

*入場料：当日お支払いです。ご予約後のキャンセルはご遠慮ください。

会場地図⇒



【アルカディア市ヶ谷 アクセス】 JR中央線（各駅停車）、地下鉄有楽町線、南北線、都営地下鉄新宿線 各市ヶ谷駅下車徒歩2分